

平成29年度

垂水市教育委員会の事務の点検及び評価
並びに外部評価委員会の評価結果報告書

平成30年8月

垂水市教育委員会

目 次

1	垂水市教育委員会の事務の点検及び評価制度について	1
2	平成 29 年度垂水市教育委員自己点検・評価票	2
3	平成 29 年度教育委員会委員活動状況及び外部評価結果	3
4	平成 29 年度垂水市教育行政の重点施策の推進状況の自己点検・評価票 (教育総務課)	6
5	平成 29 年度外部評価委員の点検・評価票 (教育総務課)	7
6	平成 29 年度垂水市教育行政の重点施策の推進状況の自己点検・評価票 (学校教育課)	8
7	平成 29 年度外部評価委員の点検・評価票 (学校教育課)	9
8	平成 29 年度垂水市教育行政の重点施策の推進状況の自己点検・評価票 (社会教育課)	10
9	平成 29 年度外部評価委員の点検・評価票 (社会教育課)	11
【 資料 】		
	垂水市教育委員会外部評価委員会設置要綱	12
	垂水市外部評価委員会委員名簿	14

1 事務の点検・評価を実施する理由

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならないと義務づけられたことから下記の要領で事務の点検及び評価を行うものである。

- ① 垂水市が行う行政評価システムとの整合性があること。
- ② 成果を重視した行政運営を行うため、事後評価を基本とすること。
- ③ 評価の客観性、透明性を確保するための外部評価を導入すること。
- ④ 評価の対象・方法、報告書等は、反省等を踏まえて毎年度見直しを行う。

(参考) 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」抜粋

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(平成19年6月公布、平成20年4月1日施行、平成27年4月1日一部改正)

2 点検・評価の対象

(1) 教育委員の活動状況

- ① 定例及び臨時教育委員会の会議の状況
- ② 定例及び臨時教育委員会以外の活動状況

(2) 教育委員会各課の所管する事務事業

垂水市教育行政の重点施策に掲げられた施策及び事務事業のうち教育委員会事務局で協議し選定する。

3 点検・評価の手順及び時期等

- (1) 教育委員会事務局，教育委員の自己点検・評価 → 毎年4月～5月

↓

- (2) 外部評価委員による評価 → 毎年6月～7月

↓

- (3) 報告書の作成（事務局） → 7月～8月（教育委員会での承認）

↓

- (4) 議会への報告 → 毎年9月議会

↓

- (5) 市民への公表 → 10月号市報及びホームページ

平成29年度 垂水市教育委員自己点検・評価票

評価項目	評価の観点	H28	H29	備考(反省点)
1 教育委員会の会議の運営・改善	1 定例会・臨時会の会議は適切に開催されたか。 (回数・時期・日程・審議件数等)	4.0	4.0	適切である。
	2 事前資料・関連資料等の配布が適切になされたか。	4.0	4.0	適切である。
	3 必要に応じて、報告・連絡・相談がなされたか。	4.0	4.0	しっかりとされている。
	4 議案(報告)等の審議にあたっては適切な意見交換がなされ十分審議されたか。	4.0	4.0	十分な審議がなされた。
	5 委員の意見・提案は施策に反映されたか。	3.8	4.0	反映されている。
	6 会議及び会議録の公開・広報等は適切になされたか。	3.8	4.0	適切である。
2 委員の研修等	1 国・県・地区・市等のバランスのとれた研修計画がなされたか。	4.0	4.0	バランスのとれた計画といえる。
	2 当面する課題に対する研修が適切になされたか。	3.8	4.0	適切に実施されている。
	3 研修の成果が施策に反映されたか。	3.5	3.3	もっと反映されるよう努力したい。
3 委員の活動等	1 教育委員会主催行事・学校行事・各種団体主催行事・地域行事等の委員への連絡・通知等は適切になされたか。	4.0	4.0	全て良好。
	2 教育委員会主催行事・学校行事・各種団体主催行事・地域行事等の委員の参加は適切になされたか。	3.5	3.5	時間の許す限り参加したい。
	3 各種行事等に対する改善点について委員の意見・提案がなされたか。 また、意見・提案は改善等に反映されたか。	3.5	3.5	もっと反映されたい。
	4 委員による市民等からの相談・意見・情報等の把握及びそれらに対する適切な対応がなされたか。	3.5	3.8	地域の情報がかなり反映され、上向きである。
	5 委員と市長・副市長・議会等との情報交換会等は適切になされたか。	3.3	3.3	向上しており、前向きな姿勢を持って対処したい。
4 特記事項等(その他)				
総合評価		3.8	3.8	

評価点 4=大変良くできた 3=良くできた 2=やや不十分 1=問題あり
 (注) 総合評価点 全ての評価の点の平均点 (合計点÷事項数)

平成 29 年度 垂水市教育委員会委員活動状況

1 教育委員会の状況

- (1) 教育委員会は教育長と 4 名の教育委員の計 5 名で構成
 ※教育長（男性）、教育委員（男性 3 名、女性 1 名）

2 教育委員会会議の開催回数

- (1) 平成 29 年度の回数 定例会 12 回 臨時会 2 回
 (2) 定例会及び臨時教育委員会での議案件数・・・20 件
 報告件数・・・30 件
 (3) 会議録の作成方法 要点の筆記
 (4) 定例教育委員会における主な審議内容

月	審 議 内 容
4 月	・前回及び臨時会会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・報告 垂水市奨学資金条例施行規則等の一部改正について 外 4 件 ・議案 垂水市教育委員会外部評価委員の委嘱について 外 1 件議決
5 月	・前回会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・報告 垂水市文化財保護審議会委員の任命について 外 7 件 ・議案 平成 29 年度垂水市奨学資金奨学生の決定について 議決
6 月	・前回会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・報告 垂水市教育支援委員会委員の委嘱について 外 7 件 ・議案 平成 29 年度垂水市立学校評議員の委嘱について 外 1 件議決
7 月	・前回会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・報告 垂水市教育委員会事務職員の一斉定時退庁日実施規程の制定について 外 2 件
7 月 臨時	・議案 平成 30 年度使用小学校教科用(小学校「特別の教科 道徳」)図書採択について 議決
8 月	移動教育委員会の実施（垂水小学校） ・前回会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・報告 燃ゆる感動かごしま国体垂水市庁内推進会議規程の制定について ・議案 垂水市教育委員会の事務の点検・評価について 議決
9 月	・前回会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・報告 平成 29 年度垂水市一般会計補正予算（第 3 号）案についての市長への意見 申出について
10 月	・前回会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・報告、議案なし
11 月	・前回会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・議案 平成 29 年度社会教育功労者の決定について 外 1 件議決

12月	<ul style="list-style-type: none"> ・前回及び臨時会会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・報告 平成29年度垂水市一般会計補正予算（第5号）案についての市長への意見申出について ・議案 平成30年度垂水市一般会計当初予算要求について 	議決
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・前回会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・議案 垂水市社会教育課内における情報提供コーナー施設の設置及び管理に関する規則を廃止する規則について 	議決
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・前回会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・報告 平成29年度垂水市一般会計補正予算（第6号）案についての市長への意見申出について ・議案 平成30年度垂水市一般会計当初予算案についての市長への意見申出について 	議決
3月 臨時	<ul style="list-style-type: none"> ・議案 教職員の人事異動について 	議決
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・前回会議録の承認 ・各委員並びに教育長及び各課長の報告 ・報告 平成29年度垂水市地区公民館主事の任命について ・議案 平成30年度『垂水市の教育』基本方針について 	外1件 外6件議決

3 教育委員の研修会等

- ・ 4月17日 鹿児島県教育行政説明会（鹿児島市）
- ・ 4月21日 県市町村教育委員会連絡協議会第1回幹事会（鹿児島市）
- ・ 5月8日 肝属地区教育振興会理事会（鹿屋市）
- ・ 5月10日 肝属地区教育振興会総会（鹿屋市）
- ・ 5月15日 県市町村教育委員会連絡協議会定期総会（鹿児島市）
- ・ 5月22日 肝属地区市町教育委員会連絡協議会総会（南大隅町）
- ・ 7月4日 全国市町村教育委員会連合会第2回常任理事・理事会（東京都）
- ・ 8月2日 市町村教育委員会研修会（鹿児島市）
- ・ 8月3日 九州地区市町村教育委員会研修大会及び
肝属地区市町教育委員会連絡協議会管外研修（宮崎市：4日まで）
- ・ 11月4日 肝属地区教育振興大会（錦江町）
- ・ 11月9日 県市町村教育委員会連絡協議会第2回幹事会（鹿児島市）

4 定例会及び臨時教育委員会以外の活動状況

学校訪問 小学校8校 中学校1校
 学校経営報告会
 入学式 小学校4校 中学校1校
 卒業式 小学校4校 中学校1校

その他 市新任・転入教職員宣誓式、生涯学習オープニングフェア、瀬戸口藤吉翁
記念行進曲コンクール、小学校運動会、中学校体育大会、市文化祭、成人
式等

5 教育委員による評価、反省及び要望

(1) 評価

委員間の活発な意見交換がなされ、十分な議案審議がなされている。
教育委員会主催行事をはじめ、各種行事へ積極的に参加出来ている。
市の広報誌で活動が紹介されるなど公開・広報が進んでいる。

(2) 反省

研修の結果がもう少し反映されるように努力したい。
各種行事等に対する改善等についての意見・提案が反映されるようにしたい。

(3) 要望

特になし

6 外部評価（外部評価委員の意見）

(1) 教育委員会の取り組みについて

- ・前年に比べ4項目の評価が上がっている。良い取組の成果だと思う。
- ・「研修の成果が、施策に反映されたか」が下がっており、大切なところなので、更なる向上をお願いします。
- ・会議は定期的に十分な議案審議がなされ、教育行政に十分に反映されている。
- ・教育委員の研修会など積極的に参加されて、委員間の活発な意見交換がなされており意思疎通もできている。委員会以外の活動も積極的に取り組んでいる。
- ・教育委員会の活動内容や、その評価・課題等の情報公開が広報誌などにおいて公表されていてわかりやすい。
- ・教育委員の資質の向上を図る活動が、積極的に取り組まれている様子が伺われ、たいへん評価する。
- ・委員会の開催、学校訪問、各種行事の参観、研修会への出席など多忙な活動をしておられることを評価する。

(2) その他

- ・子ども達を見てもらい、ほめてほしい、認めてほしいと思います。子ども達とのふれあい、言葉かけも多くしていただければ励みになると思う。
- ・今後もきびしい目と優しいまなざしをもって現場を見てほしい。
- ・市民の皆様にも行事等の呼びかけをし、子どもさんのいない方々にも見て聞いてほしい。

平成29年度垂水市教育行政の重点施策の推進状況の自己点検・評価票

事務局職員(教育総務課)

課	施策	主な実践項目	評価
教 育 総 務 課	Ⅲ 信頼される学校づくりの推進	⑤ 小学校施設の整備 ・小学校教室床張替工事 ・小学校教室複式化改修工事	④. 3. 2. 1
		・学校遊具整備	4. ③. 2. 1
	その他	教育委員会の充実 ・教育委員会の活性化	4. ③. 2. 1
		・教育情報の発信と収集	④. 3. 2. 1
		垂水高校振興支援計画の推進 ・振興・支援策に基づく取組の充実・拡大	④. 3. 2. 1
		教職員住宅の適正な維持管理 ・計画的な補修促進	4. ③. 2. 1
	備考(反省点等)		
	1	<p>垂水小学校及び牛根小学校、協和小学校の児童をはじめ教師の安心・安全確保を目的に、子ども達が日中過ごす教室の床の張替を行った。 協和小学校においては5年生・6年生が複式学級のため、教室の複式化の改修も床張替と同時に施工した。今後も年次的に各学校の床張替工事が行えるよう対応していく。</p> <p>児童生徒の安全確保のため、平成24年度より5カ年計画で進めてきた学校遊具整備が平成28年度に計49件の遊具修繕を完了したが、5年前に修繕した遊具や、整備対象から外れた遊具等を含め、今後も引き続き子ども達が安心して使えるよう、遊具の確認や点検を行い、修繕が必要な遊具については対応していく。</p>	
	2	<p>教育委員会の活性化については、各種研修会の参加や教育委員会関連の行事等への積極的な参加を図るとともに、教育委員会における、委員研究会の研究議題の提案など、今後教育委員会の活性化を図るための取り組みを行っていく。</p>	
	3	<p>教育情報の発信と収集において、教育委員会の会議及び会議録については、積極的に広報による傍聴等の周知を行った結果、11名の傍聴者があり、会議録については市HPで公開した。 移動教育委員会については、8月10日に垂水小学校で定例会を開催したあと、引き続き教育委員と地域住民代表との意見交換会も実施し、地域住民の考えや意向及び地域の実態の把握に努めた。</p>	
4	<p>垂水高校振興・支援策に基づく取組の充実・拡大については、これまで検定試験等補助や通学費補助や東進ハイスクールの通信講座受講料補助など支援の充実に努めてきた。 平成28年からは遠距離で通学困難な生徒のための家賃補助を予算化するとともに、平成30年3月には、各振興会の班回覧において、下宿生の受入先の募集案内を周知するなど、新たな支援策に取組み充実に努めている。 また、垂水高校振興対策協議会を年2回開催し、各種団体の取組などについての報告・協議を行い、併せて垂水高校自体の取組みなどの情報共有を図った。</p>		
5	<p>教職員住宅の補修については、老朽化した住宅の修繕に要する予算を確保し、補修を行った。</p>		

評価点 4=大変良くできた 3=良くできた 2=やや不十分 1=問題あり

平成 29 年 度 外 部 評 価 委 員 の 点 検 ・ 評 価 票

教 育 総 務 課

委
員
の
評
価

1. 小学校施設の整備について

- ・ 年次的に床改修や教室改修、遊具修繕が実施されていることを評価する。
- ・ 引き続き子ども達が安心して遊べるよう、遊具や備品等の確認や点検を行い、修繕の必要な遊具は早急な対応をしていただきたい。
- ・ 校舎や校内、床等の修繕で安全が確保されたことに安心した。
- ・ 学校では少ない遊具であるために「使えない」という状態にならないようにしてほしい。

2. 教育委員会の充実について

- ・ 教育の情報については、公開・発信も積極的に行われている。
- ・ 地域の方々、PTA、教育委員との交流を8校区で行っていただき、ますます情報や意見交換ができるようになれば良いと思う。

3. 垂水高校振興支援計画の推進について

- ・ 垂水高校振興対策は、これ以上ない支援を頂いている。しかし入学者は減っているのが事実です。生徒が入りたくなる「楽しい学校、魅力的な学校」を目指して取り組んでいただきたい。一番の願いは教室へのクーラー設置です。
- ・ 毎年新たな支援策を積極的に取り組んでいる。今後とも、特色魅力ある取組をしていただきたい。

4. 教職員住宅の適正な維持管理について

- ・ 引き続き老朽化した教職員住宅の修繕も必要だと思う。
- ・ 市内に居住してくださる先生方が増えますように、教職員住宅の補修に努めていただきたい。

平成29年度垂水市教育行政の重点施策の推進状況の自己点検・評価票

事務局職員(学校教育課)

課	施策	主な実践項目	評価
学校	I 規範意識を養い、豊かな心と体を育む教育の推進	① 道徳教育の充実 ② 生徒指導の充実(SC・SSWの積極的な活用) ③ 体験活動の充実 ④ 体力・運動能力の向上(一校一運動の推進)	④. 3. 2. 1
	II 能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進	① 確かな学力の定着(授業モデルの活用) ② 諸検査の実施と分析・活用 ③ 複式教育・交流学习・集合学習の充実 ④ キャリア教育の推進(わくわくどきどき！夢教室)	4. ③. 2. 1
	III 信頼される学校づくりの推進	① 管理職研修会、学校訪問等の充実 ② 教職員の資質向上 ③ 教育活動や各種検査結果の公開 ④ 安全な学校給食の推進	④. 3. 2. 1
	IV 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進	① 垂水さわやかあいさつ運動の推進 ② 学校応援団の積極的な活用 ③ 家庭学習の定着(家庭学習のすすめ)	④. 3. 2. 1
教育課	備考(反省点等) 道徳の教科化を踏まえ、各学校では、考え、議論する道徳の時間の充実に向けて、研究実践が進められている。併せて、「いじめ問題を考える週間」等の積極的な取組により、深刻ないじめ問題は発生していない。生徒指導では、組織的かつ早期の対応が推進されるとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーも積極的に活用され、児童生徒、保護者への相談活動も深まっている。また、地域人材や教育資源の活用による体験学習も充実し、ふるさと垂水を愛し、誇りに思う子どもの育成が図られている。体力の向上では、県の「チャレンジかごしま」に全小・中学校が参加するなど、各校で成果を上げている。		
	II 小学校2年生以上に実施した学力検査は、小学校で3教科が全国平均を上回った。全国学力調査は、小・中学校で全国平均を下回ったが、中学校の数学が県平均を上回るなど、その差は縮まる傾向にある。県学習定着度調査は、小学校は理科が、中学校は国語が県平均を上回った。各学校では、授業力向上に向けて「市学力向上モデル」やタブレット等のICT機器を積極的に活用するなど、学力向上に向けた取組が進められている。また、小規模校における複式学習や数校合同での集合学習が充実するとともに、全小学校の6年生が中学校で学習を行う「小学校8校集合学習会」を2日間実施し、中学校生活への円滑な接続を図る取組を行った。更に、夏季休業中の「あつまれわんぱく！夏の勉強会」は、131人の児童と41人の教職員が参加した。平成28年度から開始した中学生対象の「夢の実現！学びの教室」には延べ291人の参加があり、学習への真剣な取組が見られた。「わくわくどきどき！夢教室」では、鹿児島交響楽団を招いての「オーケストラへの招待」に全小中学生が参加し、美しく、迫力のある演奏を鑑賞し、引率の教職員からも好評を得た。		
	III 年6回の校長研修会と5回の教頭研修会、学校訪問等を行い、課題解決に向けた指導助言を行うとともに、各学校では学校評議員会の意見を改善に生かすなど、学校経営の充実に努めている。教職員の資質向上では、校内研修の充実に加え、夏季合同研修会の実施や県外研修への積極的な参加奨励に努めた。また、市報や学校だより、ホームページ等で特色のある教育活動等を積極的に発信し、信頼される、開かれた学校づくりに努めた。学校給食では、2025団体が参加した全国学校給食甲子園において、市学校給食センターが決勝大会進出12団体に選ばれ、プリ等の地元食材を積極的に活用したメニューで見事入賞した。安全・安心でおいしい給食の提供と食の指導に重点を置いて取り組んだ。		
	IV 全市的に取り組んでいる「垂水さわやかあいさつ運動」の成果が見られ、小・中学生のあいさつも地域から良い評価を得ている。また、たるみず学校応援団等の地域人材活用も推進され、さまざまな教育活動に支援をいただいている。更に、家庭学習の充実やネットトラブルの未然防止に向け、各学校では市P連で作成した「ケータイ・スマホ・ゲーム機等の利用宣言」の啓発に力を入れている。併せて、全国的にも大きな問題となっている不審者対応についても、地域で子どもを見守る気運が高まっている。		

評価点 4=大変良くできた 3=良くできた 2=やや不十分 1=問題あり

平成 29 年 度 外 部 評 価 委 員 の 点 検 ・ 評 価 票

学 校 教 育 課

委
員
の
評
価

1. 規範意識を養い、豊かな心と体を育む教育の推進について

- ・ 子ども達の道徳教育の指導は、これからも重要な教育として研鑽していただきたい。
- ・ 「いじめ問題を考える週間」等、取組を評価すると共に、今後も学校だけではなく、家庭や地域との連携についても引き続き積極的に推進していただきたい。
- ・ 道徳、心の授業が行われ、生徒、児童、先生とのつながりが深まれば、自然と信頼も生まれ、相談したり、意見を言う関係が生まれると思う。
- ・ 多様化する生徒の悩みや問題行動への対応力向上は保護者から好評を得ている。
- ・ いじめ対策、不登校対応は丁寧に行ってほしい。
- ・ 「携帯・スマホ」などを使用させないことよりも、使用しなくても不自由ではないことを生徒に知ってほしい。賢く使って、親も一緒に取り組んでほしい。

2. 能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進について

- ・ 子どもの学力が向上しているという報告はとても嬉しい。
- ・ 中学生への「夢実現！学びの教室」などは、生徒の将来へ繋がっていくと思う。良い取組である。
- ・ 子ども達のICT機器の利用については、しっかりとした利用方法について学ぶ機会を持っていたきたい。
- ・ 複式教室・交流学习・集合学習の充実を図るために、様々な勉強会が計画されていて評価する。また、「夢の実現！学びの教室」や「わくわくどきどき！夢教室」では、子ども達の新たな目覚めやこれからのキャリア教育推進のきっかけとなり評価する。
- ・ 学力向上に向けての「夏の勉強会」等は参加者及び保護者からたいへん好評を得ている。

3. 信頼される学校づくりの推進について

- ・ 校長研修会、教頭研修会、教職員研修会を実施し、資質向上に力を入れていることも高く評価する。
- ・ 管理職員・教職員の資質向上を図るための校内研修や夏季合同研修、県外研修への積極的な参加奨励がなされ評価する。
- ・ 本市の宝物である子どもたちの教育活動に尽力いただいている先生方の研修の場の提供、学力定着のための対策やキャリア教育の推進などの取組は素晴らしく、今後も更に現場に合わせて推進していただきたい。

4. 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進について

- ・ 家庭教育の重要性を感じるなか、学校任せばかりにしない地域や社会の有様も考えなければならぬのではないだろうか。
- ・ 本来家庭ですべき教育が手薄になり教育現場への負担が大きくなることを危惧する。

平成29年度垂水市教育行政の重点施策の推進状況の自己点検・評価票

事務局職員(社会教育課)

課	施策	主な実践項目	評価
社	I 規範意識を養い、豊かな心と体を育む教育の推進	① 人権教育研修会の充実 ② 読書活動の推進	④. 3. 2. 1
	II 能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進	① 郷土教育の推進 ② 垂水おもてなし少女・少年隊活動の推進	④. 3. 2. 1
	III 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進	① たるみず学校応援団活動の充実 ② 家庭教育、PTA活動の充実	④. 3. 2. 1
	IV 生涯学習社会へ向けた環境づくりとスポーツ・文化の振興	① 市民講座、公民館講座、出前講座等の充実 ② 文化会館自主文化事業の取り組み	4. ③. 2. 1
会	備考(反省点等)		
	<p>I</p> <p>①人権教育研修会は、人権同和問題啓発強調月間や週間にあわせて、第1回目を8月に行政職員・学校関係の管理職を対象に実施し52名の参加があった。また、2月に実施した第2回目は、上記関係機関のほか、前年度と同様全事業所へ参加を呼びかけ、医療介護事業所・幼稚園・保育園等81名の参加があり、前年度より多くの団体からの参加があった。研修では、幅広く人権問題について学び、人権感覚を養い、人権問題への正しい認識と理解をさらに深めることができた。</p> <p>②本年度は、生涯にわたる学習機会の拡充と内容の充実に努めた。特に、①来館者②登録率③貸出冊数が県平均よりも低かったので、様々な改善策をとることによりその向上を図った結果、貸出冊数については、昨年度を上回った。また、昨年度に引き続き「ブックスタート事業」を実施し、3か月児健康診査に来られた80名の保護者に対して5冊の本の中から2冊を選んでもらい差し上げ、好評であった。</p>		
教	<p>II</p> <p>① 市内小学校児童4～6年生を対象に行い、市内6小学校、198名の受検があった。受験者全員に感想を募ったところ、「とても難しかった。」といった感想が多かったが、「検定をうけてみて、たる水のことがよく分かったと思います。」「これをきっかけに垂水のことをたくさんしれたと思う。」「垂水について興味をもち、いろいろなことを調べていきたいです。」等、検定を通じて、郷土を愛し、誇りにする心を育てるという趣旨に合致する感想が寄せられた。</p> <p>② 平成29年度は、隊員24名で結成し、計8回の活動を行った。イベントでの受付、会場案内等の活動を通して、自分から進んで物事に取り組む態度や思いやり(おもてなし)の心を育むことができた。 参加した隊員からは、「貴重な体験を通して、新たな自分を発見することができた」「垂水のことをもっと知りたくなった」等の感想が寄せられた。</p>		
	育	<p>III</p> <p>①本活動により、小学校では、地域の方々とのふれあい活動や伝統芸能継承活動、奉仕作業等が実施され、中学校では通学バス添乗に加え放課後学習等にも取り組んだ。学校支援活動の機運が広まり、昨年度に比べ個人登録者数も10名増加した。(H29実績 28団体:団員数164名)</p> <p>②家庭教育活動では、各学校とも講師派遣に係る市補助金を活用した取組みがなされた。昨年度に引き続き、親子サマーキャンプを実施し、自然体験活動事業を通じて、家庭の教育力の向上が図られた。また、市P連研修会の講演会では、自身もオリンピック金メダリストの前鹿屋体育大学教授田口信教氏を講師に招き、会員135名の参加のもと、「金メダリストの育て方」をテーマとする講演を実施し、家庭での子育てについて学ぶよい機会となった。</p>	
課		<p>IV</p> <p>①人間性豊かな生活を営む生涯学習環境づくりと、学習機会の充実に努めることを目的に実施し、特に受講率がここ数年65%～72%と横ばいであったことから、市民ニーズのある講座の新設や受付体制の改善(新規申込者の優先)等を行なったが、H28年度は受講率が80.1%と向上したものの、H29年度においては受講率74.1%に留まった。より一層の広報活動に励み、受講率80%以上を目標としたい。</p> <p>②自主文化事業として、8月30日に「三遊亭 円楽・林家 三平 落語会」を実施した。県文化振興財団の「わがまち文化劇場助成金」により入場料を低価格に設定することができたこともあり、来場者は850人を数え、好評を得た。 来場者からは、「言葉の面白さや伝統文化に触れることができた」、「夏休みのいい思い出になった」との感想をいただいた。</p>	

評価点 4=大変良くできた 3=良くできた 2=やや不十分 1=問題あり

平成 29 年 度 外 部 評 価 委 員 の 点 検 ・ 評 価 票

社 会 教 育 課

委
員
の
評
価

1. 規範意識を養い、豊かな心と体を育む教育の推進について

- ・ 人権教育研修会で、幅広く人権問題について学べる研修会であったことは、大変良かった。
- ・ ブックスタート事業の推進はとても好評で、今後も継続していただきたい。

2. 能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進について

- ・ 郷土の歴史を大切にし、地区公民館との連携など、地域の目を学校に向けさせようとしていることを評価します。参加者が強く趣旨を理解すると共に、幅広い協力者の呼びかけのためにも、ウェブサイト（ホームページやブログ）等の更なる充実を期待する。
- ・ 「さわやか・あいさつ運動」が定着することにより、安心な通学路になるはずなので、ずっと続けてほしいと思う。
- ・ おもてなし隊の子どもたちは、とてもさわやかな対応をしてくれている。活動中を広報するのはどうだろうか。（制服もかわいいが、はっぴを羽織るとか、活動中ののぼりを立てるとか。）

3. 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進について

- ・ たるみず学校応援団活動は、学校では学べない生きた教育に繋がり、子ども達にとっても貴重な体験が出来ている。また、地域の方々にも大変な活力となり喜ばれている。
- ・ 親子サマーキャンプが実施されて、自然体験活動事業を通じ、家庭教育力の向上が図られているが、家庭の教育での子ども達が受ける影響力は非常に大きく重要と思われるので、今後も多様な活動事業を通じて、家庭教育力の向上に努めていただきたい。

4. 生涯学習社会へ向けた環境づくりとスポーツ・文化の振興について

- ・ 生涯学習への取組に力を入れられていますが、利用者が減ったようです。市民の体力づくりや生きがいなど充実できるようにお願いします。
- ・ 生涯学習の講師を探すのに苦勞しているようですが、市民の方々が、どのような講座を望んでいるのか、地域交流の場などで聞く事ができれば、講師も見つかるのではないかと。
- ・ 幅広い年代を対象に、多くの行事や事業を行うため、とても大変だと思う。市民の生涯教育に今後とも尽力してほしい。

垂水市教育委員会外部評価委員会設置要綱

(設置)

第1条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第2項の規定に基づき、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検並びに評価を行うため、垂水市教育委員会外部評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事務を行う。

- (1) 垂水市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の事務の点検結果の評価に関すること。
- (2) 教育委員会委員の活動状況の点検結果の評価に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員5人以内で組織する。

- 2 委員は、教育に関し、学識経験を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任されることができる。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集する。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 3 委員長は、会議の議長となり、議事を整理する。
- 4 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、教育総務課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 21 年 6 月 17 日から施行する。

(任期の特例)

2 この要綱の施行の日以後最初に委嘱される委員の任期は、平成 23 年 3 月 31 日までとする。

附 則 (平成 22 年 2 月 15 日 教委告示第 1 号)

この要綱は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 27 年 1 月 9 日 教委告示第 1 号)

この要綱は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

垂水市教育委員会 外部評価委員会委員名簿

任期 平成 29 年 4 月 7 日～平成 3 1 年 3 月 31 日

番号	氏 名	適 用
1	川畑 博海	第 3 条第 2 項による
2	友岡 晃文	第 3 条第 2 項による
3	和田 将史	第 3 条第 2 項による
4	川筋 貴子	第 3 条第 2 項による
5	田之上 厚美	第 3 条第 2 項による